

「国語科」 授業のデザイン

授業日時	平成 28 年 1 月 21 日 (木)	4 校時	1 年 5 組
授業者	石田 絵美	授業場所	1 年 5 組教室
単元・題材名	漢字 2	漢字の音訓	
導入			
・四つの熟語に共通して入る漢字一字を考える。 →小学校での既習事項を振り返り、同じ漢字一字でも、読み方が一通りしかない字もあれば、二通りの読み方がある字もあることを復習する。			
課題1(基礎の課題)			
・カードに書かれた漢字の読みを二種類に分類し、それぞれの共通点を班で考える。 ・班ごとに黒板に書き出し、全体で交流する。 →漢字の「音」と「訓」、それぞれの特徴をとらえる。			
課題2(ジャンプの課題)			
・「生」という漢字の音・訓を、班の中で思いつく限り挙げる。 ・黒板に書き出し、全体で交流する。 ・辞書を引き、音・訓を確認する。 →漢字の伝来の背景から、呉音・漢音・唐音という区別があることを知る。			
まとめ			
・教科書を用いて、本時の学習をふり返る。			
☆「学び合い」をどこでどう生かしていくか			
・基礎の課題では、班の形を取り入れることでわからないことを聞き合える環境を整え、生徒の学びを深めたい。 ・ジャンプの課題では、生徒が思いつかないような読みもある漢字を提示することで、話し合いながら様々な熟語を思い浮かべていけるようにする。			